

## 「慢性腎臓病（CKD）シンポジウム」 実施要綱

### 1 目的

我が国における腎疾患患者は年々増加傾向にあり、国民の死因の第8位を占め、平成23年末には約30万人が透析療法を受けるなど、国民の健康に重大な影響を及ぼしている。慢性腎臓病（CKD）は、発症・進展に生活習慣が関わっており、生活習慣の改善や薬物療法等によって進行予防が可能な疾患になってきているにもかかわらず、その重要性が必ずしも十分に理解されていない状況にある。

そこで、世界腎臓デーに合わせて、CKDに関する正しい知識等を国民に広く情報提供することを目的としたシンポジウムを開催することとする。

### 2 主催者等

主催：厚生労働省

後援：（予定）：一般社団法人日本腎臓学会、日本慢性腎臓病対策協議会、公益財団法人日本腎臓財団、社団法人全国腎臓病協議会、一般社団法人日本移植学会、日本臨床腎移植学会、公益社団法人日本医師会、認定特定非営利活動法人腎臓病早期発見推進機構、公益社団法人日本栄養士会、特定非営利活動法人腎臓サポート協会、一般社団法人日本小児腎臓病学会、公益社団法人日本薬剤師会

### 3 対象者

国民一般

### 4 内容

別紙「慢性腎臓病（CKD）シンポジウム プログラム」により行う。

### 5 実施日及び会場

平成26年3月13日（木曜日） 13：00～16：00

東京国際フォーラム ホールD5

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

### 6 募集人員

200名程度（事前申し込み制）

### 7 参加料

無料

### 8 その他

厚生労働省ホームページ内に開催案内を掲載予定。

[http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/jinshikk  
an/index.html](http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/jinshikk<br/>an/index.html)

平成25年度 「慢性腎臓病（CKD）シンポジウム」 プログラム

会場：東京国際フォーラム ホールD5  
（東京都千代田区丸の内3-5-1）

12:30～	開 場		
13:00～	開 演		
13:00～13:05	開会挨拶	田原 克志	厚生労働省健康局疾病対策課長
13:05～13:30	CKD診療のポイント （仮題）	松尾 清一	日本慢性腎臓病対策協議会副理事長 日本腎臓学会理事長
13:30～13:55	地方自治体のCKD対策とその 成果 （仮題）	渡辺 晶恵	新潟県上越市健康福祉部健康づくり推 進課副課長
13:55～14:15	地域におけるCKD診療連携 （仮題）	高杉 敬久	公益社団法人 日本医師会常任理事
14:15～14:35	腎代替療法について （仮題）	水口 潤	一般社団法人 日本透析医学会理事長
休憩（20分）			
14:55～15:15	小児のCKD （仮題）	本田 雅敬	一般社団法人 日本小児腎臓病学会理事 長
15:15～15:35	腎移植について （仮題）	高原 史郎	一般社団法人 日本移植学会理事長
15:35～15:55	腎疾患治療の未来・腎臓病研究 の最前線 （仮題）	南学 正臣	東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌科 科長
15:55～	閉 会		

※・演題については、現在（仮題）とさせていただきます。  
・講演時間には質疑応答に要する時間も含まれます。